

令和4年3月 自己評価結果（ノビルNEXTさぎぬま校）

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R4/11/20～R4/11/30>	事業所の取り組み状況改善の方針等 <方針検討：R4/12/1～R5/1/18>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	・先生が少なくなり不安に思うことがある。	・どのような職員とでも楽しく接することが出来るように、環境設定やプログラム設定行っていきます。また職員が変わる際には事前にお別れの時間を設けることや新しい職員との時間を多く設けるなどしていきます。 ・必要とされる配置数に加え、保育士や心理職員等の配置を継続してまいります。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
業務改善	業務改善を進めるための PDCA サイクル	・職員の方々の説明が不足していると感じることがある。	・毎日の朝礼や月次の事業所ミーティングにて、目標・支援方針の確認を行っています。 ・保護者様向けのアンケートを実施し、満足度調査を行い、業務・サービス改善に役立てて参ります。アンケート実施回数の増加も検討しており、さらに改善を進めていくことができるよう努めてまいります。 ・職員への研修は必ず月に1度以上行っており、多方面の分野の研修となっています。報連相や支援に必要なコミュニケーションスキルの強化ができる形で職員のスキルアップを図っていきます。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保	・事業所は保護者と一緒に子どもを育てるチームであってほしい。	
	運営支援システムHUGの運用	・SSTの内容が難しくもっと噛み砕いて子どもにわかりやすいように説明してほしい	
適切な支援の提供	適切なアセスメントの実施	・他児童とのコミュニケーションがとれて、落ち着いてきたと思います。	・引き続きひとりひとりの個別支援計画に基づいた支援を心掛けるようにしてまいります。 ・子ども達が主体的に楽しみながらチャレンジできるような活動をこれからも提供してまいります。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成	・肯定感をあげてくれている。 ・有意義な時間を過ごせていると思います。	
	適切な活動プログラムの立案	・人が多い所でも過ごせる時間がもてるようになった。 ・不登校気味であったのですが、少しずつ学校生活に慣れているのは、ノビルでの支援のお陰です。	
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認	・子どもの不安が軽減されたのは、先生方のおかげです！ ・世界が広がって、お友達も出来た事。	
	支援終了後の振り返り	・SSTで多くの事を学び会得して、現在に活きていると思います。 ・以前は通所中、ほとんど言葉を発していませんでしたが、最近は話せる相手にだけ少しずつ話せるようになりました。そのお陰で家でも以前より自分から会話をしてくれるようになりました。	
	適切なモニタリングの実施	・チャレンジ精神を持てるようになってきました。	
	各種記録の正しい作成、保管	・学校生活の肯定感、友達とのつきあい方にうまく還元されたらうれしいです。	

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	グループラインは便利だが、勤務時間外の先生にまでラインを送ってしまう気がして、心配。先生方に、仕事以外の時間はしっかり休んだり、気分転換してもらいたい。子どもも、親も、先生も、みんなに元気で幸せでいてもらいたいので。	今後も安心してご利用いただけるよう、連絡方法についてもより良い形を検討してまいります。
	学校との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレント・トレーニング等の支援		
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	・職員の入れ替わりがあり不安に感じている。 ・新しい先生の顔と名前が一致していない。 ・管理者に限らず他の先生たちとも子どものことをもっと気軽に話したい、相談できると嬉しい。	・職員紹介のお知らせ等で改めてスタッフの顔や名前が分かるようにしていき、いち早くご安心いただけるように努めてまいります。 ・ご心配な点、ご相談等について、お気軽にお願いいただけるような体制作りを引き続き目指してまいります。
	苦情対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	・事故やトラブルなどについて、気をつけていただいていると思いますが引き続きよろしくお願いいたします。	・非常時のマニュアルを策定し、研修や訓練を実施しています。 ・全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質の摂取や接触がないよう留意しております。 ・ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		
満足度	子どもが通所を楽しみにしているか	・十分満足しています。 ・公園での遊び内容が物足りないので、ドッチボールやドロケーなど遊び内容を充実して欲しいです。 ・年と共に悩む事、内側の気持ちのコントロールなどにご助言頂きたいです。思春期の体の変調も本人にはしんどい事もあるようです。 ・いつもありがとうございます！ ・学校生活の肯定感、友達とのつきあい方にうまく還元されたらうれしいです。	・ご利用に関する内容につきましても職員までお気軽にご相談ください。ご希望等もヒアリングさせていただきながら良い形をご提案できるようにしてまいります。 ・様々な成長段階にあるお子様に対して個々に応じた支援を考え、提供していきます。
	現状抱える不安や悩み		
	通所を開始して良かったこと		
	今後期待したいこと		